



ノースイースタン大学短期留学プログラム（引率あり型）



プログラム概要

ノースイースタン大学 (<https://www.northeastern.edu/>) は、アメリカ合衆国マサチューセッツ州ボストン市に本部を置くアメリカ合衆国の私立総合大学です。マサチューセッツ工科大学やハーバード大学をはじめとする多くの大学・学校が集結する学生街ボストンのノースイースタン大学のキャンパスで、約 2 週間、単なる語学研修ではなく、英語をメディアとして、ノースイースタン大学教員による特別講義を受講し、米国社会及び国際社会における米国の地位、日本との関係などに関して議論することを目的としています。滞在中に、ボストン周辺諸施設・史跡等の見学も予定しています。在校生の約 40%が留学生で年間を通して様々なイベントが行われるなど、多文化・多様な環境で学ぶことにより、グローバルな資質と対応力、異文化を理解する力の育成を目指すプログラムです。

留学前交流イベント
春学期にノースイースタン大学の学生が来日（ノースイースタン大学短期受入プログラム）しますので、事前に交流を深めてから渡航することができます。The Supporters（政治経済学部国際交流学生委員会）から Oh-o! Meiji を通じて政治経済学部生の皆さんへ案内が届きます。ふるってご参加下さい。
*各イベントの日時は変更になる場合があります。詳細は The Supporters から届く案内を参照してください。
■ウェルカムパーティー：5月25日（月）お昼頃 @駿河台キャンパス
■合宿（山中セミナーハウス）：5月29日（金）～5月30日（土）1泊2日
■フェアウェルパーティー：6月15日（月）お昼頃 @駿河台キャンパス
<参考>プログラム期間：2026年5月25日（月）～6月16日（火）

渡航期間 2026年8月4日（火）～8月19日（水）

学習科目 アメリカの政治・経済・社会や国際社会との関係 他
講義タイトル（2024年度実績）：Basics of United States Government、U.S. Foreign Policy: Actors and Institutions、Economics of International Trade / Comparative Trade Policy など

語学要件 **【TOEIC（IPテスト含む）550点、TOEFL-iBT 61点、IELTS 5.0、TOEFL ITP500点】以上**
※上記の試験の点数を満たしていない場合、英検 2 級でも応募可能
※英語能力試験の有効期限は、渡航時点で取得から 2 年以内のものであること

費用 87-94 万円程度見込み（参考：授業料+宿泊代+航空券代+コーディネート料 2024 年度実績）
※協定校の都合により内容が変更となる場合があります。
※政治経済学部生のみ、学部からの助成金に申請することが可能です。他学部生は、対象外です。
※**参加人数、為替レート、燃油サーチャージなどにより、費用の変動の可能性があります。**
※最終的な支払い金額は、参加人数が決定次第、お知らせします。（別途、大学指定の海外旅行保険料、自宅から空港までの交通費、現地での食費、現地交通費、施設等入場料、諸雑費がかかります。）

ESTA（電子渡航認証）及びビザについて
アメリカの渡航に際しては、各国政府が ESTA(電子渡航認証)での渡航を認めている国籍の方は、所定のウェブサイトやアプリから渡航認証の手続きが必要となります。ESTA 対象国以外の国籍の方は、別途ビザの取得が必要となります。各自で手続き方法・費用などを確認し、ビザを取得してください。
【ESTA 対象国以外の国籍の方】
別途ビザの取得が必要となる場合、各自で手続き方法・費用などを確認し、ビザを取得してください。

滞在先 大学寮+ホテル（未定）

応募に当たって 応募方法や**キャンセル規定**を含め、**共通募集要項**を熟読の上、応募するようにしてください。

◆参加者の声◆

- ・自分達で環境問題などについて考えて意見を出し合っていく授業スタイルで、英語を話すことはもちろん、色々な人のアイデアや問題提起を見ることが出来て、視野が広がった。
- ・初めて海外に行くという人にとってはとてもおすすめです。引率の先生がいる、明治の学生と一緒に活動できる点がお勧めです。まず、海外に行ってみるという経験してみてください。
- ・歴史と共にボストンの街並みを堪能することが出来た為、良かったです。実際に回りながらその場その場で起こったことを話して頂いたのでただ話を聞くよりも頭に入りやすかったです。



※過去の参加学生からの提供写真